

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

1. 実施した計画の基本的な事項

(1) 基礎情報

ア. 対象地域

構成市町村等名	由利本荘市						
地域内総人口（人）	69,800						
地域総面積（km ² ）	1,209.59						
地域の要件	豪雪	山村	過疎				
地域の要件がその他の場合は 具体的に記載							
構成市町村に一部事務組合等が含まれている場合、当該組合の状況							
組合名称（設立年月日）							
組合を構成する市町村							

イ. 計画実施期間

開始年月日	令和2年4月1日
終了年月日	令和7年3月31日
計画期間	5年

2 目標の達成状況

(生活排水の処理)

生活排水処理に関する指標		令和元年度現状		令和7年度目標		令和6年度実績	
		人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
処理形態別人口	公共下水道	30,951人	40.9%	34,317人	48.5%	33,820人	48.5%
	農業集落排水施設等	18,416人	24.4%	17,153人	24.2%	19,730人	28.3%
	合併処理浄化槽等	10,005人	13.2%	11,965人	16.9%	11,524人	16.5%
	小計：汚水衛生処理人口	59,372人	78.5%	63,435人	89.6%	65,074人	93.3%
	単独処理浄化槽等	7,919人	10.5%	5,147人	7.3%	3,785人	5.4%
	非水洗化人口	8,344人	11.0%	2,242人	3.2%	859人	1.2%
	小計：未処理人口	16,263人	21.5%	7,389人	10.4%	4,644人	6.7%
	合計：総人口	75,635人	100.0%	70,824人	100.0%	69,718人	100.0%
し尿・汚泥の量	汲取りし尿量	7,165キロリットル		3,100キロリットル		5,537キロリットル	
	浄化槽汚泥量	39,155キロリットル		38,992キロリットル		34,303キロリットル	
	合計	46,320キロリットル		42,092キロリットル		39,840キロリットル	

2 目標が達成できなかった要因

公共下水道及び合併処理浄化槽等の目標が達成出来なかった要因として、人口減少または高齢世帯の増加、公共下水道への接続や汲み取り槽・単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換費用が物価高騰により経済的負担となっていることが考えられる。
--

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和11年度まで 市民に水質保全の重要性や公衆衛生の向上に向けた取り組みについて啓発を図ると共に、各種補助事業の事業周知を徹底し水洗化率の向上及び未処理人口の減少を図る。

(都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽の普及拡大については、環境保全に対する意識を高め、県民と行政とが一体となって進めていくことが重要である。啓発活動を積極的に推進することで、目標を達成するよう努めていただきたい。

※令和6年3月31日までに承認された地域計画については、なお従前の様式にて提出できるものとする。